令和4年3月1日発行 年2回発行



日本大学国際関係学部 ・短期大学部 (三島校舎) 広報誌

# Campus Life No 179 2022.3



15号館5階西側の夕暮れ (左:JR東海総合研修センター 中:東レ三島工場 右:愛鷹山)



15号館6階からの富士山 (下は日大三島高校校舎)



学生は元気一杯(矢嶋ゼミナール2年生・桜アリーナ前にて)

\*写真撮影のため、マスクを外しています。

#### 学部長ご挨拶



日本大学国際関係学部長

## 渡邊 武一郎

令和3年度も新型コロナウイルス感染症により、私たちの日常は様々な困難に晒された1年間でした。授業は一部対面を除き多くがオンラインとなり、サークルや部活動も制限下での実施となりました。

また、9月には日本大学の元理事他が背任容疑で逮捕(その後起訴)され、11月には元理事長が所得税法違反容疑で逮捕(その後起訴)されるという、学校法人として決してあってはいけない事態となりました。

大学は、教育・研究の府であり、本学では、学生・生徒等が成長するための様々な教育活動、学生・生徒等支援と共に教育の基盤となる時代に即した国際的水準の研究活動を教職員全員で取り組んでいた中で、このような不祥事が発生し、きわめて忸怩たる思いがいたします。今回の不祥事については、事実関係を究明し、今後このようなことがないよう、抜本的な改革をすすめてまいります。それとともに、いままで築き上げてきた本学の教育、研究の伝統そして学生・生徒等支援を、より拡充するかたちで展開してまいります。学生・保護者の皆様には、今回の不祥事に対し、心よりお詫びを申し上げるとともに、今後とも変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。

日本大学は、「自主創造」という教育理念のもと、自ら学び、自ら考え、自ら道を切りひらいていける人材の育成を目指しています。今年度は新型コロナウイルス感染症により富桜祭はオンラインでの開催となりましたが、実行委員をはじめとする学生たちの奮闘により4つの趣向を凝らした動画が配信されました。また、多くの学生が「自主創造」を実践しコロナ禍の大変な状況の中、自身の夢に向かって就職活動に邁進し素晴らしい結果を残しました。

今後もコロナ禍の影響に伴い、日々の授業や留学をはじめ、部・サークルの活動は何らかの制限が予想されます。学生・保護者の皆様におかれましては様々なご苦労や不安を抱かれていることと存じます。日本大学国際関係学部・短期大学部(三島校舎)では教職員が一丸となり、皆さんのサポートに精一杯努めます。

引き続き皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



#### こころの健康を保つために

コロナ禍となり大学生活も様変わりをしました。オンライン授業が増 え、部活、サークル活動も制限されてしまい、人との関わりが減り孤独を 感じやすくなっています。

以前だったら、ちょっとした雑談で話せるはずの相談が出来ず、不安 が積み重なってしまいがちです。

少しガス抜きに話すだけでも案外気持ちがスッキリするもの。世の中 に一人でも理解してくれる人がいると感じるだけで心強くなり心のエネル ギーが充電されます。

友人に気軽に話す機会が減った分、保護者の方が話を聞いてあげる ことが大切ですので、保護者の皆様、どうかさりげなく話す機会を心がけ て作ってください。

また、外出や部活動が減ったことで運動不足になりがちです。

心療内科でよく処方される抗うつ薬は、セロトニンという幸せや安心を 感じるホルモンをリサイクルする形で脳内の濃度を上げる薬なのです。

セロトニンはもともと体の中で自分で作っているものであり、リサイクル 品より自分で作ったフレッシュなセロトニンの方がもちろん良いのです。 では、セロトニンはどうやって作られるかと言うと、タンパク質とビタミンB群 を材料として、運動すると腸内で作られるのです。

つまり、タンパク質やビタミンB群がたくさん摂れるお肉、魚介類、乳製 品、大豆製品をたっぷり食べて、運動することが大切です。

また、セロトニンは腸で作られるので、腸内環境を良くすることも大切で す。便秘や腸内細菌の乱れはセロトニン産生を減らしてしまいます。悪 玉菌の代表はカビの一種のカンジダですが、カンジダの主食は炭水化 物です。つまり炭水化物の割合が多い食事をしていると悪玉菌が増え てセロトニンが作られにくくなってしまうのです。そして、運動不足だと便 秘にもなりやすくなってしまいます。

コロナ禍で運動不足になりがちですが、気をつけて運動して頂くこと は精神衛生上、とても有効なのです。

また、一人暮らしになり、簡単に食べられる炭水化物が多くタンパク質 の少ない偏った食事になってしまうと、セロトニンが作られにくくなり、うつ や不安、不眠(セロトニンから睡眠物質のメラトニンが作られます)を起こ しやすくなってしまうのです。

体と心はつながっていますから、気持ちを整えるためには体を整えるこ とも大切なのです。

そして、体を整える方が分かりやすく取り組みやすくもあります。

心身の不調を感じたら、食事や運動も見直してください。

コロナ禍で大変なことも多々あるかと思いますが、みなさんが大学生 活を有意義に過ごし、将来に向けて良いステップを踏めることを心より 願っています。

国際関係学部担当 精神科医 粥川 美乃

#### 《ストレスとの付き合い方》

コロナ禍の生活が長く続くと、心身に知らず知らずのうちに 疲れやストレスが生じていることがあります。心身の不調に早 めに気付き対処することが大切です。

もし、不調を感じたら、まずは睡眠や休息、食事といった基本 的な生活習慣を見直してみましょう(スマートフォンを長く見て しまうなども生活習慣です)。身体の回復はこころの安定にも 繋がります。

> また、ちょっとした行動が気分転換になりストレスを 和らげるきっかけになります。体を動かす、散歩する、

好きな食べ物を食べる、ちょっと片づけをする、何かを作る、お 風呂にゆっくり入るなど。1つではなくいくつか持っていると良 いでしょう。そして、自分だけでは対処しにくい場合は周囲にサ ポートを求めることも大切です。話を聞いてもらうことで考え や気持ちが整理されたり、新たな視点に気づくことがあります。

大学の中にもサポート機関がありますので、不安や悩みがあ り話したいという方は気軽に学生支援室を利用してください。 話を聞きながら対応を一緒に考えていきます。

カウンセラー

#### ◇からだの健康に関する相談

#### (予約制)

【学校医】 毎月第1、3水曜日

15:00 ~ 16:00



【精神科医】 毎月2回

※非対面(電話.web)による 相談にも対応しています。

保健室(12号館1階) 電話:055-980-0851 ■



#### ◇臨床心理士によるカウンセリング

(予約制)

火~金曜日 10:30 ~ 16:00





学生支援室(12号館1階) 電話:055-980-0850

※ 日程等の詳細については、UNIPAの「学生課のお知らせ」を確認してください。

### 三島キャンパス 告知板

#### 【保護者配信メール(さくら連絡網)

#### 未登録者の皆様へ】

本学部では、さくら連絡網にご登録済みの保護者の皆 様へ原則毎月一度、大学から情報を発信しております。ご 登録いただきますとLINE等で情報を受け取ることが可能 となります。未登録で新規登録をご希望の場合は、庶務課 (電話 055-980-0801)へお問い合せください。

#### ▶配信内容例

「台風接近による荒天が予想されるので、 令和○年○月○日の講義は休講します。」

「今和○年○月○日に成績発送を行いますので、

ご確認をお願いします。」

「○○ガイダンスが令和○年○月○日に実施されます。」

## 第71回 富桜祭 オンライン開催



学生生活委員会委員長 国際総合政策学科

鄭 凱燮 教授 (主担当:国際関係論)

#### 第71回オンライン富桜祭報告

令和3年12月18日(土)と19日(日)の二日間、国際関係学部及び短期大学部(三島校舎)の学部祭(富桜祭)が開催 されました。今年度の第71回富桜祭は、昨年度に引き続き、新型コロナウィルス感染症の感染防止のためにオンラインで の開催となりました。

してラップパフォーマンスの、4つのメインコンテンツによって構成されました。まずゼミシアターでは、国際関係学部及び 短期大学部(三島校舎)の様々なゼミナールによる研究発表や活動などが紹介されました。いずれも、世界の様々な国と 地域、分野にまたがった、個性溢れる内容であり、特に1年生にとっては、次年度のゼミナール入室選定に際しての各ゼミ ナールの雰囲気を知る良い機会になったと思います。次いでクラブシアターでは、様々な公認学生団体によるサークル活 動が紹介されました。どのサークルも各々の個性が光り、特にコロナ禍によりなかなか大学キャンパスに足を運ぶ機会が なかった1年生や2年生にとっては、部活動を通じた学生生活の雰囲気を味わう良い機会になったと思います。さらに地 域物産展では、三島市内の店舗や企業が学生の取材に基づいて紹介されました。いずれも、多くの人が実際に店舗や企 業へ足を運びたくなるような内容となっており、学生による地域貢献への努力が印象的なコンテンツでありました。そして ラップパフォーマンスでは、国際的な音楽であるラップを通じた芸術的価値のあるパフォーマンスが一本紹介されました。

このように、今年度の富桜祭もオンラインによる祭典ではありましたが、多くの魅力ある動画が作られ、三島キャンパス の魅力を発信することができたと思います。第71回富桜祭に携わってこられたすべての関係者の方々、そしてオンライン 富桜祭を視聴して下さった方々に、この場を借りて深く御礼申し上げます。



委員長から

国際総合政策学科 3年 松原 颯さん

本年度、第71回目を迎える富桜祭を12月18日(土)・19 日(日)にオンラインにて開催しました。

昨今のコロナ禍において、授業形態やクラブ活動など キャンパスライフが大きく変化し、富桜祭もその例外ではあ りません。昨年度において、他学部で軒並み学祭中止する 中、オンライン開催したことにより、今年度の富桜祭では、 昨年度の経験とノウハウを存分に生かした、より良い富桜 祭が開催できたと自負しております。

なお、今年度の富桜祭では "Have a 71ce time!"とい うテーマを設け、オンラインによる富桜祭を通じて、楽しく・素 敵な時間を過ごしてほしいという願いとともに、途切れること なく今に紡いできた富桜祭の実施回数である[71]をかけ ることで、今年度の富桜祭らしさを込めました。

特に今年度の富桜祭は、昨年度の富桜祭で参加者か ら好評を得た「ゼミシアター(ゼミ紹介)」や「クラブシアター (クラブ紹介)]及び「地域物産展(地域物産紹介)」のコ ンテンツに加え、富桜祭のコンセプトを用いてのInstagram への投稿内容や投稿数を競う「インスタグラマーコンテス ト」や国際的な音楽であるラップを通じ、国際関係学部の 国際性をPRする「ラップパフォーマンス」など、学び楽しめ るコンテンツを創り上げ、2日間の開催で4,796名もの 方々に参加いただきました。

また、こうした富桜祭の運営に携わる中では、物事には 様々な考え方や見え方があり、それらを多くの人と共有する ことでより良いモノが創出できることを個人及び組織として 学ぶことができました。

これらの学びを生かし、富桜祭の魅力を更に引き出する ことのできる素晴らしい富桜祭を皆さんとともに創りあげて いきたく、今後とも富桜祭の運営にご理解及びご協力をお 願いいたします。



第71回富桜祭実行委員集合





動画の撮影風景



富桜祭特設サイトの様子

2021年度は、昨年度同様に新型コロナウイルス感染症予防のため、オンライン授業がメインとなりましたが、1年次必修科目の「自主創造の基礎1・2」と2年次から履修可能となる「ゼミナール」については、引き続き対面での開講を可能といたしました。本ページでは、授業の一部をご紹介いたします。

## 自主創造の基礎1・2(対面実施)を終えて



#### 自主創造の基礎1.2

# 国際教養学科 大井川 朋彦 助教

(主担当:英語学,英語音声学)

1年次共通必修科目「自主創造の基礎1・2」では日本大学の歴史や理念を学修するだけでなく、大学生としての過ごし

方や将来の職業選択についてもディスカッションなどを通して学びます。加えて、担当教員を担任としたホームルーム的な役割も担っています。そのため、学生同士や教員と学生とのコミュニケーションが重要であり、感染症対策との兼ね合いが難しい授業でした。

対面授業と言っても、オンラインで受講することも可能でした。 そのため、主に対面で受講する学生と主にオンラインで受講する 学生とに別れてしまう傾向がありました。そのような中、コロナ禍で の大学生活では友人関係を築きづらい状態であることに鑑み、感 染症対策を講じつつ対面の学生にはできるだけ毎授業席替えを 行い、オンラインの学生に対してはブレイクアウトルームを活用し て、学生同士が交流できるように工夫しました。更に、授業時間だ けでは指導が不十分なこともあるため、必要に応じて学生個人向 けの動画作成やZoomによる個人面談なども行いました。

#### 国際教養学科 1年 二村 蓮さん

大学に入学する前から私は大学生活に対して多くの不安を感じていました。同じ大学に入学する友達が多くはおらず、大学生活に対する不安をすべて一人で抱え込んでいました。そのような不安をすべて解消してくださったのがこの「自主創造の基礎1・2」の授業でした。私が大学生活を送る上で一番心配していたことは、支達ができるのかという点でした。大学に入学してから、ほぼすべての講義がZoomやオンデマンドで行われていたので、友達を作る機会がありませんでした。しかし、自主創造の授業は唯一対面で行われており、クラスメイトと実際に顔を合わせ、話すことができたおかげで友達を沢山作ることができました。また、この授業を通して友達だけではなく、担任の大井川先生ともより距離を近づけることができたと思います。大井川先生は、クラスメイト同

士でコミュニケーションをとる時間を多く作ってくださいました。 先生自身も会話の中に積極的に入ってきてくださり、アドバイスを沢山くださるので、とてもありがたかったです。自主創造の授業は私たちのキャンパスライフを手厚くサポートしてくださり、安心かつ楽しく授業を受けられていたので、来年度から自主創造を感じました。



## 対面ゼミナール実施



#### 金﨑ゼミナール

# 国際総合政策学科 金崎 賢希 准教授

(主担当:経営学,国際経営論)

金崎ゼミでは、国際マーケティングの諸問題をケースメソッド方式で学んでいます。 2021年度開講したばかりで、2年生15名が在籍しています。

国際マーケティングとは、世界各国市場で商品が売れる仕組みを 考えること、異文化社会における消費者行動などを明らかにする学問 です。また、ケースメソッドとは、実際もしくはそれに近い状況を想定し、 当事者の立場で問題解決法を考えるものです。

したがって、ゼミの活動としては、マーケティングの基礎理論を勉強し、それを実際の場面に生かす形で、例えば、新薬メーカーによるジェネリック薬品への参入や、食品メーカーによる東南アジアの機能性飲料市場への参入などの事例を取り上げ、みんなで議論しています。このような学習方法によって、書物などで学んだ知識が定着すると考えています。

今年度は上記活動以外にも、いずれも国際ビジネスを主専攻とする他大学ゼミと合同で、9月にオンライン東南アジア研修、12月に研

究報告会を行いました。

東南アジア研修は以前から行っていたもので、例年は日系企業の 現地法人に学生と訪問し、お話を伺っているのですが、この度は関 係者の方々のご尽力により、現地とオンライン中継して開催すること ができました。研究報告会では、統一テーマ「Creating Shared Value」のもと、ゼミ生は女性の活躍、食料問題、サントリーのCSVに ついて発表しました。

コロナ禍にあって対外的な活動は制約を受けましたが、ゼミ生は毎回のレポート提出や議論を通じて学ぶ面白さを体験できたと思います。2年生は入学後オンライン授業が続いていたため、学生同士話したいこともたくさんあったのでしょう。すぐに打ちとけて、真剣かつ楽しそうに議論などしていた様子が印象的でした。



金﨑ゼミメンバー

#### 就職最前線・就職内定者たちの声

こちらのページでは、様々な分野に就職が内定した、学部4年生、短大2年生、専攻科2年生の手記を掲載しています。 これから就職活動を迎える学生の皆様、また学生を支える保護者の皆様、是非ご参考ください。



国際関係学部 国際総合政策学科 4年 長橋 音羽さん

内定先:東海旅客鉄道 株式会社

専門的な分野で働いてみたいという想いとともに、アルバイトを通じてたくさんのお客様と接することの面白さ、役に立てることへのやりがいを感じていたことから、より社会貢献度の高い企業で働きたいと思いました。過去を振り返ったとき、一番に思い浮かんだのが通学で利用していた鉄道でした。私自身も当たり前の安心を届け、お客様の「生活」「想い」を支える一員になりたいと思い、鉄道業界を志望しました。

徹底した自己分析、面接はプレゼンテーションと会話両方を意識する。この2つが私の就職活動の鍵になったと思います。自己分析は自分自身を理解するためにも、面接で矛盾が生じないよう話すためにも重要なことだと感じました。また、自分のことを一生懸命話そうとするあまり、台本を読み上げるような口調になってしまうと面接官の心には響かず、会話をするように話すことが大切だと思いました。

後輩の皆さんには就職活動に対し、自分自身のやり方を見つけ、周りの人と比較をせず、また抱え込みすぎないよう頑張ってほしいです。 応援しています!



国際関係学部 国際総合政策学科 4年

# 野々部 航太さん 内定先:日本貨物鉄道 株式会社

私が、鉄道員という職業を意識したきっかけは中学時代に観た映画「鉄道員」です。高倉健さん演じる鉄道員の黙々と業務をこなす姿に美学を感じました。そして、大学時代に現在の国内で唯一、定期寝台夜行列車として走る「サンライズ出雲・瀬戸」で旅をし、鉄道が国民生活に根付いている光景を目の当たりにした経験こそ、鉄道業界を第一志望先とした大きな動機です。さらに、大学生活で4年間継続してきたスーパーのアルバイトで関わった流通に今後も通じていきたいと考え、JR貨物への入社を決意しました。

就職活動の中で、私が最も大事にしたことはエントリーシートにおいても、面接においても、自らの強みを最大限に語り尽くすということです。そのため、自己分析では自身の視点に加えて両親や男女問わず多くの友人、就職指導課の方から様々なアドバイスを頂きました。また、企業研究は説明会やホームページ、ニュースなどの情報をノートで企業ごとにまとめ、地道な対策をしました。

入社後は、まず鉄道現場の第一線で経験を積み、将来の家族に胸を張って自分は日本の鉄道貨物の中枢を支えていると言えるような 鉄道員を目指します。



国際関係学部 国際教養学科 4年

# 坪井 駿さん

内定先:矢崎総業 株式会社

私は、アルバイトの経験から車に興味を持ち始め、自動車業界に就職することを選びました。自動車業界は現在、100年に一度の変革期と言われています。この中で、全世界で従業員数約24万人の世界最大級の自動車部品メーカーに就職し、これからの自動車産業を支えていける人材になりたいと考え、矢崎総業に就職を決めました。

私の就職活動は、自分の働きたい会社へのこだわりが強かったと思います。面接中にも何度か、どうして自動車の大手メーカーを受けないのかと聞かれたことがあります。私は、国産車メーカーを一社に絞ることはできず、色々な会社と携わりたいと考えていました。さらに、自分が携わった製品を将来的に道路上で見ることを目標に就職活動を続け、自分の納得のいく会社に就職することができました。

現在コロナが蔓延しており、就職活動は情報戦でもあると思います。私が実際に活動していた時は、友人と様々な企業や就活の情報を共有することが多く、それによってスムーズに進めることができたと思います。後輩の皆さんは、就職活動で悔いを残すことなく、自分がやれる限りの活動をすれば結果がついてくると思うので、頑張ってください。応援しています。



国際関係学部 国際教養学科 4年

# 中安 杏実果さん 内定先:株式会社 静岡銀行

私はやりたいことが不明確なまま就職活動を始めたので、3年の夏の早い段階から「どんな仕事か知ってみよう」という気持ちで、業種や勤務地を絞らず様々な企業の説明会やインターンシップに参加しました。そうするうちに「自分自身が成長できる環境で働きたい」「地元静岡に貢献したい」といった思いが生まれ、就活の軸ができました。そこからは主に社内制度や社風を重視し、軸にあった会社にエントリーしました。内定を頂いた静岡銀行は、人物重視の選考だったので、他企業よりもさらに企業研究と自己分析を徹底して面接に臨みました。「入社してから何をどうしたいのか」「学生時代何をどのように頑張って、その結果どうなったのか」深堀りされても、一貫性のある答えができるよう準備しました。企業側は、少ない面接時間の中で適性や本気度を見極めているため、事前準備が重要だと思います。

就職活動を始めた時点では、自分自身が銀行員になることは想像 すらしていませんでした。しかし、内定を頂いたことを機に金融の勉強 を始め、少しずつ楽しみややりがいを感じています。今後は、地元静岡 に夢と豊かさを広められるよう、挑戦心を持って成長していきます。



短期大学部 ビジネス教養学科 2年 近藤 優里さん 内定先:社会福祉法人 輝望会

みなさんは短大に入学したと同時に就職について考えたことはありますか?私は、いつ何をすればいいのかわからないまま過ごしていました。実際には1年の夏にインターンシップに参加し、2年生になった頃には就職活動が始まります。自分が少しでも興味のある業界を調べ、たくさんの会社説明会に参加してください。そこで自分の想いとマッチしている会社が必ずあります。実際に私自身も、何社も会社説明会に参加し自分の納得する会社に出会えました。

就職活動をしていく中で不安や焦りがあると思います。最後まで諦めずに、前向きに取り組んでみてください。また、1人で何をすればいいかわからない人、大学の就職指導課やハローワークでは、履歴書やエントリーシートの添削指導、模擬面接などサポートしてもらえるので、ぜひ活用してみてください。

2年間と短い学生生活ですがいろんなことに挑戦してみてください。そして短大で出会えた友人や先生たちを大切にして、キャンパスライフを楽しんでください。



短期大学部 食物栄養学科 2年 宮下 泰良さん 内定先:興和 株式会社

私は小さい頃から実験や食品に興味があり、将来はそれを生かし 多くの人を支える仕事がしたいと考え本学に入学しました。

元々、私は栄養士としての仕事に就くことを目指していましたが、校 外実習や本学での生活を通して、今一度本当に就きたい職業とは何 か考え始めました。そんな時、就職指導課の方々に親身に相談に乗っ てもらい出会ったのが今内定を頂いている興和株式会社です。実際 に会社見学をして主力は薬だけではなく、食品や服まで様々な事業 を展開していると知り、多くの人の生活を生活の根幹から支えている のだとわかり私もこの会社の一員になりたいと考え志望しました。

私はこの会社を志望するに当たり、就職指導課の方々や先生方など多くの人に履歴書や面接のことなどでアドバイスを頂き、内定まで辿り着くことが出来ました。在学生のみなさんも悩んでいることがあったら、まず相談することから始めてみてください。一人では乗り越えられないものも二人三人と人数を増やしていくことで乗り越えられると思います。みなさんに良い出会いがあることを願っております。



短期大学部 専攻科食物栄養専攻 2年 堀 萌菜さん

内定先:株式会社 ふじ膳(栄養士)

私は栄養士の資格を生かし、栄養面に配慮した献立作成をしたいと考え、栄養士として働ける就職先を探しました。就職サイトを利用して、気になる企業の説明会には積極的に参加しました。栄養士として働くことができても、通勤場所が転々と変わる可能性があるという説明を聞き、通勤場所が遠くなった場合の負担を考えると、なかなか決められずにいました。そんな中、マイナビの利用とあわせて、求人サイトで栄養士の求人を探していたところ、地元の企業での求人を見つけました。新卒の募集ではありませんでしたが、すぐに電話で問い合わせたところ、一度見学に来てくださいとのご返答をいただき、現場見学を通して仕事内容を詳しく知ることができました。

自分にあった企業と出会うことができたのは、就職先が決まるかという不安に押しつぶされそうになりながらも諦めずに情報を収集し、 積極的に行動したことで得た結果だと思います。

先が見通せず大変な時期ですが、自分がしたいことを明確にし、その実現に向けて積極的に頑張ってください。





国際教養学科 宮城 博文 准教授 (主担当:国際観光経営論)

本書は、私が最近読んだ本の中で、非常に興味深い本です。筆者のアダム・グラントは、人びとを相互関係によって分類し、与えることを優先する「ギバー」、受け取ることを優先する「テイカー」に分けられるとしています。短期的に見ると、テイカーは、多くのギバーを利用し、成功を納めますが、長期的に見ると時間も労力も提供することによって、ギバーが成功すると述べています。

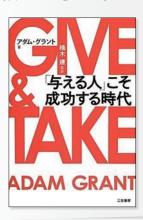
本書の興味深い点として、ギバーをただ単に「すばらしい人物」として描いているのではないことです。すべてのギバーが成功者になれるのではなく、ギバーが単に都合の良い人間にならないための提言(信用しすぎない、相手に共感しすぎない、臆病になりすぎない)もしています。また、シリコンバ

レーの起業家アダム・リフキン、『ザ・シンプソンズ』の脚本家 ジョージ・マイヤー等、様々な成功者の事例や研究といったエ ビデンスを通して論じられているところが秀逸です。

本書の大きなメッセージは「情けは人の為ならず」というところですが、私自身は「テイカー」なのか「ギバー」なのか、「うちあたい(後ろめたく思い、恥じ入ったり、怒ったり、不安になったりすること)」し、反省しました。学生さんも、本書を読むことによって、自分自身の家族、友人・知人、大学の教職員等との付き合い方を考えるいい機会になると思います。

アダム・グラント著 楠木建監訳 『GIVE&TAKE: 「与える人」こそ成功する時代』 三笠書房(2014年)

ISBN:9784837957461 価格 1,980円(税込)





図書館事務課 長谷川 勲 課長補佐

本書では、王妃マリー・アントワネットのフランス入りから断頭台の露と消えるまでが、史実の縦糸に想像の横糸をからめ語られている。そこに織りなす世界は、暗記科目といって [歴史]を嫌ってきた者をも、きっと魅了するはずである。

2017年夏、私は海外出張を命ぜられ、出張先にフランスを選んだ。その出張は、「その程度の準備と語学力で、とても有意義な経験だ!」と知人が呆れる程のものであった。帰国後も私のフランス熱は続き、「メグレ警視」などパリが舞台の小説を読み漁った後、この本にたどり着き、フランス革命にのめり込んだ。

歴史の授業とは違い、私の場合は、好きな時代を深く掘り 下げた後、「その事件の原因は?次に登場するのがナポレ オン!」と前後に興味を広げた。また、〔ベルサイユのばら〕が描く宮廷世界は〔源氏物語〕へと、そして高貴な身分の女性、男装の麗人とその剣友、時の権力者、親子ほどの年齢差の男女といった登場人物は、池波正太郎〔剣客商売〕へと、さらに為政者の栄華から凋落という時代背景は、山本周五郎〔栄花物語〕へと、時空を超えて私の心を誘う。

一つの事柄に集中してから周辺に関心を広げることが、 世界を視野にした幅広い教養への入り口なのだと実感した 私の経験から、すべての学生に本書を勧めたい。

池田理代子著 『ベルサイユのばら』で 読み解くフランス革命 ベストセラーズ(2016年)

ISBN:9784584125236 価格 858円(税込)

